



みなみおか

第10号
2019.10.4
発行



10月5日(土)は 運動会

10月に入って、朝夕は少し涼しくなりましたが、子ども達が登校し運動会の練習が始まるころからどんどん気温が上昇し、とても暑い中2週間、運動会に向けて猛練習を続けました。近年、猛暑が続く熱中症の心配もあり、今年は1週間実施日を遅らせ、また練習時間も少し減らしましたが、しんどかったと思います。子ども達は、本当によく頑張りました。



今年は、第51回南丘小大運動会の日が創立記念日にあたります。この創立記念日が10月5日になったのは、第1回運動会を開校記念としたからです。昨年は50周年記念として、今年は創立記念として、運動会を昨年以上盛り上げたいと思います。

さらなる 一步へ 風のように 走り続けよう！(今年の児童会目標)



休み時間を返上し応援練習に励む団長・応援団員

さて、今年は練習の時から子ども達に3つのことを頑張ってもらいたいと伝えてきました。それは、①みんなで力を合わせることに、②常に姿勢に気を付けよう、③練習の時から自分の体と向き合って健康を維持しよう

運動会は、子ども達にとってとても楽しい行事ではありますが、運動が苦手な子や嫌いな子もいます。それでも、楽しいと思えるようにみんなで力を合わせることを大切にしたいと思います。嫌だなあと思っている、励まし合ったり、褒め合ったりすることで、頑張れるものです。人とつながるには、自分はどのようにすればいいかを考えるととてもいい機会だと思います。でも、競い合うことが多いのでどうしても勝ち負けにこだわってしまいます。勝ち負けにこだわるということは、勝つために一生懸命頑張っているということなので、とても大切なことですが、「勝つということは、必ず負ける相手がいる」ということを忘れないでほしいと思います。だから、「勝つということ以上に大切なことは、全力で一生懸命頑張ることだ」ということも、忘れないでほしい



と思っています。今、日本では連日ラグビーやバレーボール等の試合がテレビで放映されています。勝っても、負けても、そこに一生懸命頑張った選手の姿を見ると、人はとても感動するものです。「みんなで力を合わせ頑張った！」そんな感動を、見に来てくださった保護者や地域の人に与えられるといいですね。

最近、前かがみの姿勢であったり、姿勢が保持できない子が多いです。授業中でも45分間普通の姿勢でいることが困難な子が目立ちます。せめて、体育の時間だけでもしっかりと背筋を伸ばすことを意識してほしいと思っています。運動会が終わったら、ちょっと姿勢が良くなったという子が増えてくれるといいなあと思っています。そして、一番気を付けてほしいと思ったのは、練習中のけがです。学年が上がるにつれて、挑戦する内容が高度になり危険が伴ってきます。ちょっとした不注意で、大きな事故にもなりかねません。だからこそ、「健康であること」を意識して取り組んでほしいと思いました。みんな揃って、運動会が迎えられることを祈ります。



一人でも多くの方々に、子ども達の頑張りを届けたいと思っています。当日、拍手と声援よろしくをお願いします。

今年はラジオ体操を第九中学校の体育科の石田先生に指導にきていただき、6年生の児童に教えていただきました。ラジオ体操はとても奥深く、一つひとつの体操をしっかりとやると汗びっしょりになります。6年生がしっかりできるようになると、下級生も模範にしてくれます。写真のように、みんなが揃うときりっとしますね！

小学校初めての運動会、馬跳びに挑戦した1年生、一生懸命練習しました。楽しい動きがたくさんあり、とてもかわいいです！

練習風景から…！

ダンス大好き！全員の動きが一つになり、笑顔いっぱい踊る姿は見ていて人を元気にします！リズム感ばっちり4年生！

難しい隊形移動に挑戦する2年生！みんなの心をひとつに、目で合図をしながら進みます。大空に向かって届けみんなの元気な声！

一人ひとりのダイナミックな動きが日に日に力強くなる南中ソーラン。衣装も手作り、見ごたえ十分！チームワーク最高の5年生！

難しいステップやブリッジに挑戦した3年生！、全員の元気な声もピタッとそろい、運動場に響き渡ります！

力を合わせる難しさを感じ練習し続けた組体操。何度も失敗を繰り返し完成をめざし努力しました。最後の運動会、全力投球の6年生！さすが最高学年。

乞うご期待！